清净山禪興寺 名園会青壮年部·女性部会報





幕拾九号 令和元年11月8日癸行 青壮年部女性部広報 題字:大内翠峰

高田地区

堀籠千代子

りの仕方も初めてだったので驚きま

した。昼食は本堂にて皆様と一緒に美

釈迦様の誕生を祝いました。そのお参 養、そして花祭りでは甘茶をかけてお

御詠歌奉詠、東日本大震災犠牲者供

り当日は、遅めの田植えを終えてホッ 絵馬の飾り付けの手伝いをさせて頂 とした気分で参加させて頂きました。 5月19日、 水子供養読経中の絵馬奉納時、

克服し元気で頑張ってくれている主 で掛けました。 ますが皆さん叶います様にとの想い 私も孫達の健やかな成長と、大病を 手にする絵馬一つ一つ、願いは違い お地蔵様へ手を合わせました。 ありがとう。の気持ちを込め

きました。 子育て地蔵祭り・花祭 私も

ました。来年も参加できる事を楽しみ が、いつしかその気持ちも薄らぎ、楽 加だった為、不安や緊張もありました 時を過ごせました。 しく穏やかな時間を過ごす事が出来 今年から地区の世話人となり、初参

とが出来、初対面でしたが、楽しい いでの樹木葬会員の方とお話するこ ら、同じテーブルだった富谷市からお 味しいお弁当、漬物と甘茶を頂きなが

にしております。



愛媛県大安寺 窪田師の法話



お釈迦様に甘露のお供え



笑顔の花祭り

清净山禪興寺 名園会青壮年部·女性部会報

法衣姿の新郎と白無垢の花嫁

ました。

ました。
真っ青な空と緑にかこまれて向か
真っ青な空と緑にかこまれて向か

当日は、松島瑞巌寺、起雲軒老大 で が、駆けつけてくださった事に、 様が、駆けつけてくださった地元の皆 様が、駆けつけてくださった地元の皆 が、駆けつけてくださった地元の皆 が、駆けつけてくださった地元の皆 が、駆けつけてくださった地元の皆 を刻少の 本が、駆けつけてくださった地元の皆 での説が、 を刻少の での記と、私を幼少の での記さいただく「戒師」

堂で仏前結婚式

副住職 梅澤 竜潭

く、よろしくお願い申し上げます。

進してまいりますので、どうか末永ですが、将来の禪興寺を守るべく精

ます。始まったばかりの未熟な二人々に支えられて今の私たちがござい

清净山禪興寺 名園会青壮年部·女性部会報



披露宴にて本日一番の笑顔でハイ!チーズ(後列は青壮年部・女性部会長、副会長)



感謝の笑顔と涙が溢れました



全国より多数の和尚様方が祝宴に!



石垣副総代長夫妻による祝福の詩吟と舞い

清净山禪興寺 老園会青壮年部·女性部会報

一方 から目 天王 エ カショ は サーカショ 大王 エ エ カショ 大王 エ エ カショ カロ エ エ カ カ ロ エ エ カ カ ロ エ カ ロ エ カ カ ロ エ カ ロ

まごろ込めて







の拭き掃除、会場設営、受付、誘導、作職、副住職を含め、多くの和尚様を、一次のご参加を頂き、本堂・テントニ張りのご参加を頂き、本堂・テントニ張りのご参加を頂き、本堂・テントニ張りの活掃、本堂、書院、廊下・ガラス窓が手分け、協力して、駐車場草刈、境が手分け、協力して、駐車場草刈、境が手分け、協力して、駐車場草刈、境の拭き掃除、会場設営、受付、誘導、

墓参りをされました。

墓参りをされました。

墓参りをされました。

墓参りをされました。

墓参りをされました。

墓参りをされました。

禪興寺住職 梅澤 徹玄

恒例の盂蘭盆施餓鬼会が盛会裡に厳

令和元年8月1日

(祝・山の日)

感謝申し上げます。

司会、後片付けまでして頂き、心より

清净山禪興寺 花園会青壮年部·女性部会報



净山禪興 老 園会 壮年部, 女性部会 青 寺

宮城福 教部青壮年部総会活動報告 教 区

会長

鶉橋

初雄

5 度の総会が開催されました。 依頼を頂きました。 パレス塩竃を会場に、令和元年 ころの活動内容の総会での発表 8 月 31 7月に宮城福島教区本部か 当山青壮年部・女性部の日 日にホテルグランド

艮い機会と考え、ご住職と相談 会を結成して十年目を迎え、

宮城福島教区花園会青壮年部総会

活動を佐藤副会長が発表しまし 行について、三佛忌、 て、広報部小川部長が榧ノ木発 ました。各部の活動の発表とし てきた十年の歩みを私が報告し の都度会員の協力を頂き活動し 成。毎年三佛忌を必ず行い、 の活動を支える組織が必要との こ住職の想いが発端となり、 女性部の

と思います。 励の言葉を頂き、四人が意気投 合した発表を行うことができた 発表会場にて副住職からは激 サルも行いました。 方々と佐藤寛和さんにご協力頂 使う発表内容の打ち合せリハー って与えられた25分を有効に きながら、パワーポイントを使 して即承諾いたしました。 発表一週間前には執行部 の

平成2年7月に日常的な寺 そ 結

損傷しました。 浸水被害を受け、当山境内の堤防も により、清水・高田地区檀家も多数 な被害が及びました。吉田川の氾濫 台風 19号により全国各地に甚大

申し上げます。 被災した皆様には心よりお見舞

しし

今後の行事予 定

◎11月2日 (日)

◎12月7日(土) 山形県湯殿山·酒田方面 女性部研修旅行

大般若祈祷・成道会

げるように、みんなの協力が必要で

◎12月14日(土) 青壮年部·女性部忘年会

◎2月 (土) 予定

涅槃会



編集会議で悩む!?編集長

とばかりです。 くと成長してくれることを願うこ 化するためにも夫婦仲良くすくす 取組みたいと思います。 なることを願い、会報の紙面作りに り、広報部も令和が素晴らしい時代 副住職の結婚は、お寺全体を活

時間があると思います。 働き家族だからこそ大切にしたい つろぐひととき。 日々、忙しい共 家族と過ごすひととき。一人でく お寺のこれまでの伝統を引き継



甘茶を一服いかが?

副部長 部 長 相澤敏晴 小川弘吉 広報部

佐藤 彰 早坂妙子

部

〒九八一 - 三六二五 宮城県黒川郡大和町吉田字長福寺一 禪興寺花園会青壮年部・女性部 電話番号 〇二二-三四五-二〇六三 広報部

※当山の行事、研修旅行はどなたでも自由に参加できます!

編集後記

元号が「平成」から「令和」とな